



## 財務報告と 2020/21 年度の契約更改について

06 2020

メンバーの皆様へ

### ハイライト

- 今年度の保険引受成績は堅調で、コンバインド・レシオは99.8%となりました。
- 直近の過去6年間の平均コンバインド・レシオは92.1%でした。
- 当クラブは2020年3月20日、保険を更改されたメンバーの皆様へ1,630万米ドルの資本分配を行いました。
- 2020/21年度の契約更改料率は、保有総トン数ベース全体で平均約5%上昇しました。
- 保険契約更改後の加入総トン数の合計は1億5,700万トン（GT）で、この1年間の新規保有トン数は350万トン（GT）でした。
- 投資収益は6,690万米ドル（5.9%）でした。
- 任意準備金は4,830万米ドル増加し、年度末には5億1,530万米ドル（資本分配後）となりました。
- 当クラブの資本は、依然としてS&PのAAA格付けレベルを充分超えています。
- スティームシップ・ミュチュアル・アンダーライティング・アソシエーション（ヨーロッパ）・リミテッドをキプロスに設立しました。

スティームシップ・ミュチュアル・アンダーライティング・アソシエーション・リミテッド、スティームシップ・ミュチュアル・アンダーライティング・アソシエーション（バミューダ）・リミテッド、スティームシップ・ミュチュアル・トラスト・アンド・スティームシップ・ミュチュアル・アンダーライティング・アソシエーション（ヨーロッパ）・リミテッドの決算報告書および計算書は、6月1日および2日にオンライン開催されたそれぞれの理事会において承認を得ており、7月に一括して公表される予定です。その公表に先立ち、理事会はマネージャーに対し、連結ベースの最新の財務状況をメンバーの皆様にご提供するよう指示しました。

### 業績

2019/20会計年度のコンバインド・レシオは、前年度（2018/19）の116.1%から、99.8%と予想を超える良い結果となりました。成績が改善されたことの要因はいくつかありますが、その中に大口保険金請求の件数減少と金額減少があります。その大口保険金請求のうち3件は、国際P&Iグループのプールに通知されたものです。なお、当クラブの直近の過去6年間の平均コンバインド・レシオは92.1%です。

2019/20会計年度の総投資収益は6,690万米ドル（5.9%）となり、予想をはるかに上回って、過去10年間で最高の結果となりました。ポートフォリオ全体では、すべての資産クラスで利益を記録しました。

当クラブは、保険を更改されたメンバーの皆様に1,630万米ドルの資本分配を実施しましたが、任意準備金はこの1年間で5億1,500万米ドルに増加しました。この金額はS&PのAAA格付けレベルを優に超えています。

当クラブの財務状況は引き続き良好であり、ソルベンシーIIの自己資本比率は国際P&Iグループの中でもトップクラスにあります。

### 2020年度更改

理事会は、5年ぶりに7.5%の保険料全体の引上げを決定しました。結果として、2020/21年度の契約更改料率は、保有総トン数ベース全体で、新造船に伴う調整を含めて4.8%の上昇となりました。

### 加入総トン数

当クラブへの加入総トン数は1億5,700万トン（GT）です。

### 2017/18保険年度

理事会は、損益がまだ最終確定されていなかった保険年度について状況を検討し、2017/18年度のクラス1のP&I保険、およびクラス2のFD&D保険については、追加清算保険料無しに最終確定することを決定しました。

### 解除保険料

理事会は、現在の解除保険料の適用基準を1年前倒して、クラス1のP&I保険およびクラス2のFD&D保険については、以下の解除保険料を適用することを決定しました。

2018/19：0%

2019/20：0%

2020/21：10%

スチームシップ・ミュチュアル・アンダーライティング・アソシエーション・リミテッド